学校番号	1004

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	センサー地学基礎　4th Edition 二訂版　スクエア　最新図説　地学						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1　日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち，そのしくみについて考える態度をもつこと。
2　疑問に思ったことを確かめてみようという態度をもつこと。
3　学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日常生活や社会との関連を図りながら，地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。また、観察・実験等を行い、基本的操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確の記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部 **固体地球とその活動**	1 地球の形と構造 2 プレートと地震 3 火山と火成岩	a: 不可視の対象物の調査法がわかる。 b: 調査結果から、様々な事実を見出すことができる。 c: 時間軸の視点を変化させて、新たな発見を調べようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出
2学期	第2部 **大気と海洋**	4 大気の構造 5 太陽放射と大気・海水の運動 6 日本の天気	a:大気における層構造を理解する。 b:大気の安定と雲の発生条件を理解し求めることができる。 c:地球のエネルギー収支と大気状態の関連を考察できる。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出
3学期	第3章 **移り変わる地球**	7　宇宙の誕生 8　太陽系の誕生 9　地球と生命の進化 10 地球史の読み方	a:大気における層構造を理解する。 b:大気の安定と雲の発生条件を理解し求めることができる。 c:地球のエネルギー収支と大気状態の関連を考察できる。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度